

事務連絡
平成28年2月28日

学校法人近畿大学 御中

文部科学省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	実践的技術能力と国際的視野育成を目指す原子炉実習プログラムの開発
実施機関	学校法人近畿大学
実施期間	平成25年度～平成27年度

【評価結果】

S	極めて優れた成果があげられた
---	----------------

【審査評価委員会所見】

<推奨意見>

- 新規制基準適合性審査への対応のために、当初計画を達成できなかったことは残念であるが、当初計画から柔軟に対応し、大学間連携を活用しながら韓国における研究用原子炉の学びの機会を継続的に確保した点は高く評価できる。また同時に、国際感覚の涵養にも心掛けた教育プログラムとなっているところも評価できる。
- 環境放射能測定実習についても、近畿大学の復興支援拠点をベースに関係機関との連携の上、実習や講義を行うことで、教育効果が高かったと評価できる。また結果として、福島第一原子力発電所事故の放射線影響に関して韓国への学生への正しい情報の理解にもつながっているものと評価できる。

<今後への参考意見>

- 新規制基準適合性審査への対応が依然として厳しい状況ではあるが、一日も早い研究炉の再開に尽力していただくとともに、韓国の大学との連携を今後も継続し、国内外の多くの学生に対する実学の場の提供に努めていただきたい。